

2018年9月 吉日

「100年後にも通用するエコハウス」を考える 講演会

室蘭工業大学名誉教授の鎌田 紀彦 先生と、一般社団法人パッシブハウス・ジャパン代表理事の森 みわ 先生による新次元の高性能住宅に関する講演会を下記の通り開催します。

これまでの省エネ論議は漸進的な省エネ強化がテーマで、「どこまでやればいいのか」という観点からすれば、常に過渡的なものでした。そこで次世紀でも有用な住宅とはどのようなものか、温熱性能について日本での最終ゴールはどこかを、よく考えたいと思います。

快適な家を望まれる方、高性能住宅の造り手やその供給者、建築部材の商品開発やマーケティングの従事者、環境問題に関心の高い研究者や建築家等々、全国から広く皆さまのご来聴を歓迎します。

記

1. 講演テーマ **鎌田 紀彦 先生「22世紀にも使える住宅の要件」**
森 みわ 先生「温熱性能の今世紀最終基準」



講師紹介
高断熱住宅の第一人者 鎌田紀彦氏
東京大学工学部卒 室蘭工業大学名誉教授 NPO 新住協代表理事 盛岡市出身
昭和60年、北海道建築学会で木造住宅の高断熱高気密化改良工法を発表。以後、日本の高断熱住宅業界をリード。
現在、暖房エネルギーを13〜14に削減するQ1.0住宅を展開、全国で注目されている。



講師紹介
パッシブハウス・ジャパン代表理事 森みわ氏
横浜国立大学工学部 Stuttgart 大学建築・都市計画学部
ドイツ・バーデンヴェルテンベルク州公認建築士 東京出身
ドイツ、アムステルダムで数多くの省エネ建築デザイン・プロジェクトに携わった後、日本の気候風土に合った省エネ住宅開発に着手。国内で初めて独パッシブハウス研究所よりパッシブハウス認定取得。日本のパッシブハウスの草分け的存在。

2. 講演日時等 **2018年11月9日(金) 13時30分～16時30分**
聴講料 1,000円/人

3. 講演会場 **メトロポリタンホテル盛岡 本館4Fホール**
岩手県盛岡市駅前通1-44 Tel 019-625-1211 盛岡駅隣接・徒歩1分

主催 住建会(東北住建のお取引先会)・東北住建 株式会社

協賛 一般社団法人 新木造住宅技術研究協議会

旭ファイバーグラス(株)・㈱エクセルシャノン・サンポット(株)・城東テクノ(株)
日本樹環境(株)・パラマウント硝子工業(株)・フクビ化学工業(株)・㈱LIXIL
YKKAP(株)

伊藤忠建材(株)様・SMB建材(株)様・住友林業(株)様・三菱商事建材(株)様

☆「100年後にも通用するエコハウス」を考える 講演会 の参加申込書

お申し込み日 2018年 月 日

お名前（フルネーム）

所属会社名・部署名

所属先のご住所

連絡方法 ①電話番号／会社・個人

②FAX番号／会社・個人

③メールアドレス

*まことに恐縮ですが、お申し込みは1社、1団体につき2名までとします。
入場票をFAXもしくはメール添付で送ります。入場時にご提示ください。
連絡先は必ずご記入下さい。

*またご来聴希望者数が定員超過（300名）の場合、ご参加いただけません。
その場合、お申込みをいただいた時点で、その旨をご案内いたします。

*お申し込み期限 10月19日(金)

*お申込み先：FAX 019-637-0374

メール segawa@tohoku-juken.co.jp

東北住建 マーケティンググループ 瀬川まで
お問合せ電話 019-638-4111